

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
必修	2単位	卒業研究 I	山口 憲二	2年次	春

授業のキーワード	労働経済学、キャリア、経営、仕事、情報化、国際化
授業の概要・目的及び修得させる知識・技能	第1に、テキストを読み、考え、まとめ、発表し、議論するという活動を通じて、大学生の基本スキルをトレーニングすること。第2に、労働経済学の基礎知識と考え方、アプローチを修得すること。
履修のアドバイス・前提科目等	予習（テキストの1つの章の熟読）、復習（テキストの1つの章のレポート提出）をそれぞれ隔回に行うこと。また毎回全員が発言することを求める。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	オリエンテーション	ゼミの進め方、自己紹介、役割分担、メーリングリスト作成	第9講	第4章 高齢者の働き方の経済学 (OUTPUT)	全員が前回の範囲からレポートを提出し、口頭発表し、教員がコメントを行う。
第2講	第1章 ワーク・ライフ・バランスの経済学 (INPUT)	予習を前提として、当該内容について、テキストの記述を100%理解するため、質疑応答を行い、教員が補足説明とコメントを行う。	第10講	第5章 多様な働き方の経済学 (INPUT)	予習を前提として、当該内容について、テキストの記述を100%理解するため、質疑応答を行い、教員が補足説明とコメントを行う。
第3講	第1章 ワーク・ライフ・バランスの経済学 (OUTPUT)	全員が前回の範囲からレポートを提出し、口頭発表し、教員がコメントを行う。	第11講	第5章 多様な働き方の経済学 (OUTPUT)	全員が前回の範囲からレポートを提出し、口頭発表し、教員がコメントを行う。
第4講	第2章 若者の働き方の経済学 (INPUT)	予習を前提として、当該内容について、テキストの記述を100%理解するため、質疑応答を行い、教員が補足説明とコメントを行う。	第12講	第6章 ワークシェアリングの経済学 (INPUT)	予習を前提として、当該内容について、テキストの記述を100%理解するため、質疑応答を行い、教員が補足説明とコメントを行う。
第5講	第2章 若者の働き方の経済学 (OUTPUT)	全員が前回の範囲からレポートを提出し、口頭発表し、教員がコメントを行う。	第13講	第6章 ワークシェアリングの経済学 (OUTPUT)	全員が前回の範囲からレポートを提出し、口頭発表し、教員がコメントを行う。
第6講	第3章 女性の仕事の経済学 (INPUT)	予習を前提として、当該内容について、テキストの記述を100%理解するため、質疑応答を行い、教員が補足説明とコメントを行う。	第14講	第7章 内閣労働市場の経済学 (INPUT)	予習を前提として、当該内容について、テキストの記述を100%理解するため、質疑応答を行い、教員が補足説明とコメントを行う。
第7講	第3章 女性の仕事の経済学 (OUTPUT)	全員が前回の範囲からレポートを提出し、口頭発表し、教員がコメントを行う。	第15講	第7章 内閣労働市場の経済学 (OUTPUT)	全員が前回の範囲からレポートを提出し、口頭発表し、教員がコメントを行う。
第8講	第4章 高齢者の働き方の経済学 (INPUT)	予習を前提として、当該内容について、テキストの記述を100%理解するため、質疑応答を行い、教員が補足説明とコメントを行う。	評価方法		毎時間の発言、レポート、ゼミへの貢献度により評価する
備考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
脇坂 明『労働経済学入門－新しい働き方の実現を目指して』日本評論社					